



井戸枠の寸法をはかります。
蓋の厚さ。
井戸の直径
井戸枠の直径
蓋の穴の有無、穴の直径



メジャーにおもり（当社ではスパナー）をつけて、底までの深さ、水面までの距離をはかります。



塩ビ管を用意します。
塩ビ管は、底から30cm程度
上になるようにします。底に近
すぎると、埋没してしまうなど
の問題があります。



塩ビ配管は2mもしくは1mご
とに配管していきます。2mで
は天井にぶつかる場合などは、
1mごとにします。通常の塩ビ
管の販売単位は4mです。
ソケットを用意し、あらかじめ
接着しておきます。





1本、つつ井戸におろしては次の塩ビ管を接着してつないでいきます。あわてず、ゆっくりやってください。接着忘れもたまにあるので注意！

台板の穴から配管を落としていきます。



最後に下次を台板に等して配管は完了です。接着剤が乾くまで、別の仕事をします。



井戸蓋に台板を固定します。蓋の厚み、材質、劣化の度合いなどを考慮して固定方法を考えます。



配管に水を満たします。弊社は先端にフット弁をつけているので、水は落ちません。6mの配管でもジョウロ1杯分で水をみたすことができます。





最後に本体をとりつけて、上から水をいれます。



完了です。

井戸施工手順：画像バージョン：BY RAINWORLD